



事故報告書

		センター	関係者	発行
報告区分	中電関係分・その他			
受信	令和元年8月26日	報告元 (株)浜松電気引込工事センター		
事故の種類	感電 墜落 災害 交通 <u>その他(物損)</u>			
発生日時	令和元年8月26日(月) 9時49分 天候 晴れ			
発生場所	場所	電柱番号		
	浜松市篠原町地内	(52又551)		
当事者	直営班(専任班・ <u>直営班</u>)	協力工事店 A B C		
	従事者ランク <u>(S)</u> A B C	公衆 男・女 死亡 負傷		
	工事店名	氏名	満年齢	
	○ × ○ ×	△ △ □ □	才	
<p><概要></p> <p>太陽光発電新設工事において、SM250Aを取付けした際、1L赤相の締付け不足により、太陽光発電が連係した後、1L赤相の端子部分で高温の熱が発生し、SM250A及び、お客様設備を焼損させた。</p> <p><派生状況></p> <p>8月21日 太陽光発電新設工事に伴い、浜松引込工事センター直営班にて引込線と計器の取付工事を施工した。その際、SM250Aの1L赤相のみ、専用T型ボックスドライバーの締付けを失念し、締付け不足が発生したと推測される。</p> <p>8月22日 太陽光発電50KW 連係。</p> <p>8月26日 太陽光発電新設申請に伴う竣工調査のため、現地へ出向したところ、</p> <p>9:49 先方計器BOXの窓が黒く変色しており、外から計器の状況も確認できず、焦げ臭い匂いもあった。安全のため、先方計器BOXの扉をあけるのをやめて、会社へ連絡した。</p> <p>13:40 検査員3名で現場出向し、柱上縁切りを実施後、先方BOX内の計器調査を実施した。先方工事店担当者、浜松引込工事センター施工班監督者と立ち会いの元調査を実施した。調査の結果、SM250A 1L赤相の締付け不足を確認した。</p>				
処置				
備考				

